

図書委員のおすすめの本！



永遠のゼロ

百田尚樹

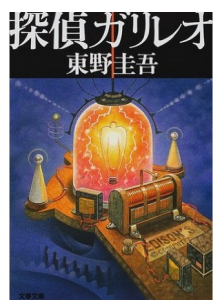
この本は、主人公の健太郎が祖父宮部久蔵のことを調べていくうちに戦争や特攻とは何かと、考えていく物語です。戦争をあまり知らない人でも読みやすい本なので是非読んでみて下さい。



ダーリンは外国人

小栗左多里

この本は語学オタクの外国人と結婚した女性のお話です。生活していて気づいた文化の違いや改めて気づかされた日本のいいところがコミカルに描かれています。是非皆さんも読んでみて下さい。



探偵ガリレオ

東野圭吾

これは天才物理学者の湯川学が、友人であり刑事である草薙俊平から不可解な依頼を受け解決していくものです。どんな難解な事件も科学的に解決していくところがとても面白いところです。



ビブリア古書堂の事件手帖

三上 延

この本は体質により子供の頃から本を読むことができない五浦大輔が、極度の人見知りでありビブリア古書堂の店主である篠川 葉子と共に古書にまつわる謎とそれをめぐる人間の「物語」を解いていくという物語です。ぜひ読んでみて下さい。

先生にインタビュー～～！

永山 敏行先生(保健体育科)

Q1 先生のお気に入りの本を教えてください。何冊でも。

「心を整える」勝利をたぐり寄せるための56の習慣

サッカー選手 長谷部 誠

Q2 その本の内容や選んだ理由を教えてください。

「心を整える」こと。長谷部選手はそれを常に意識して生活している。「心を整える」ことの意義は、常に安定した心を備え、どんな試合でも一定以上のパフォーマンスを発揮することであり、自分を見失わないことである。仲間という時でも、試合中は毎日必ず1日の最後に自分の心を静める時間を確保している。私がこの本と出会った時は、大学卒業した頃で現役は終了していた。大学時代に剣道に真剣に打ち込んでいたため世界で活躍するトップアスリートと自分を比べて何が違うのか単純に気になって購入してみた。一番の違いは、「自己分析を徹底的にすること」であった。自分の長所、短所を理解し短所を出さないための工夫を怠らない。その取り組みが心を整える事に繋がっている。自分に置き換えて考えると、物事を深く考えず、一生懸命練習に取り組んでいただけであった。トップアスリートは、練習を一生懸命取り組むことは当たり前。そのうえで練習以外の私生活、習慣などにも気を使っている。その細かい配慮が素晴らしい結果をもたらしていると感じた。勉強、部活、私生活にも繋がってくると思いこの本を選んだ。

Q3 日立北の生徒に一言お願いします。

勉強や部活やることはたくさんあるけど、逃げ出さずに取り組もう。頑張ったことや苦しんだことが今後の人生で必ず生きてきます。勉強、部活、人間関係で悩んだ時に、また今以上に頑張りたい時には是非「心を整える」を読んでください。

雑誌コーナーの雑誌紹介



MOE

毎月いろいろな絵本が紹介されていて絵本好きにはたまらない雑誌。今月は絵本やさん大賞が発表されています。



Rockin' ON JAPAN

人気アーティストのインタビューや最新動向などが満載です。音楽好きにはたまりません。付録のCD,差し上げます。



明星

何十年も変わらない、アイドル系雑誌です。ほとんどがジャニーズですね。そして男子。

本格的な寒さがやってきました。図書館は今まで3年生が多く利用していました。これからは1, 2年生の皆さんが積極的に利用してくださいね。

